

第66回 中国高等学校テニス選手権大会実施要項

主催 中国高等学校体育連盟 鳥取県高等学校体育連盟 鳥取県教育委員会 中国テニス協会
主管 中国高等学校体育連盟テニス専門部 鳥取県高等学校体育連盟テニス専門部 鳥取県テニス協会
後援 公益財団法人とっとりコンベンションビューロー

1.期日及び会場

日時 令和8年6月20日(土)・21日(日)・22日(月) 小雨決行
会場 鳥取市ヤマタスポーツパーク テニスコート(砂入り人工芝16面)
鳥取県鳥取市布勢146-1 TEL 0857-31-6911

2.競技日程

男女とも次のとおり試合進行をする。ただし、天候等により変更することもある。

	期日	開始予定時刻	種目	備考
第1日目	6月20日(土)	9:10~	団体の部(1R~SF)	
第2日目	6月21日(日)	9:10~	団体の部(F) 個人の部 シングルス(1R~3R) ダブルス(1R~2R)	
第3日目	6月22日(月)	9:10~	個人の部 シングルス(SF・F) ダブルス(SF・F)	

※公式練習 6月19日(金) 12:00~16:00

3.競技規則・方法

- 国際テニス規則に準じる。
- 団体の部及び個人の部は、次のとおり行う。
 - 団体の部
 - ダブルス1組、シングルス2人の対抗トーナメントとする。
 - 試合形式は決勝のみ8ゲームとし他は1セットマッチとする。
 - シングルスの実力順でNo.1からNo.5までの4~5人を登録する。ダブルスは4~5人の中から適当に1組作り、シングルスは残りの2~3人の内どの選手が出場してもよいが、登録の順位に従ってオーダーを提出しなければならない。シングルスとダブルスを同一選手が兼ねることはできない。
 - 登録順位は、各県専門委員長の判断によって決めるものとする。ただし、全国高等学校テニス選手権大会(シングルス)に出場する者は、他の者より上位とする。
 - 個人の部
シングルス・ダブルス共にトーナメントとし、1セットマッチで行う。
- 団体の部Fは8ゲームオール後、団体の部F以外と個人の部は6ゲームオール後、ITF方式タイブレークを採用する。
- 使用球は、ウイルソン・USOPEN EXTRA DUTYとする。
- 団体の部及び個人の部において、サービスについてノーレットルールを採用する。

4.参加資格

- 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
- 選手は、各県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、各県競技実施要項により、本大会の参加資格を得たものに限る。
- ア 平成19年(2007)年4月2日以降に生まれたものとする。ただし、出場は3回までとし同一学年での出場は1回限りとする。
 - 特例として、この(3)ア、に定める年齢制限について、令和5年度入学までの中国等帰国生徒については適用しない。
- 全日制課程・定時制課程・通信制課程の混成チームおよびダブルスは認めない。
- 転校後6ヶ月未満の者は、参加を認めない。ただし、一家転住などやむをえない場合は所属県高等学校体育連盟会長の許可があれば、この限りではない。
- 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- 学校教育法第1条に規定する以外の学校の参加については、中国高等学校選手権大会開催基準要項のとおりとする。

5.参加制限

- 団体の部 原則として、各県男女基本枠3校とし、R7年度選抜高校テニス中国予選の結果により+a枠を決定する。第66回については以下のように定める。

	岡山	鳥取	島根	山口	広島	計
男	5	4	4	4	7	24
女	5	4	3	5	7	24

- 個人の部 各県男女ともシングルス6名、ダブルス3組とするが、開催県はシングルス8名、ダブルス4組とする。

6.参加申込

- ①出場が決定した学校は、鳥取県高体連テニス専門部ホームページから参加申込書をダウンロードし、早急に各県委員長に添付ファイルで送付してください。校長印を押した正式文書は、各県委員長に提出してください。
なお校長印を押した正式文書はスキャンしたPDFファイルで各県委員長に送ることも可とします。提出期限は各県の指示に従うこと。
鳥取高体連テニス専門部HP <https://sites.google.com/g.torikyo.ed.jp/tennis/>
- ②各県委員長は、各校の申込書を確認の上、「団体申込(団体選手一覧)」と「個人県別一覧」を6月12日(金)までに、鳥取県専門委員長に添付ファイルで送付してください。(出場決定が参加申込期限を過ぎる県は、事前に開催県の専門委員長へ連絡すること)
- ③各県委員長は、校長印・部長(委員長)印を押した「団体申込」と、校長印を押した「個人学校別申込」をまとめて大会当日に持参してください。

7.大会負担金

- (1) 団体の部 1チーム 16,000円
(2) 個人の部 1人 1,700円(単複に出場しても1人1,700円)

大会負担金は下記口座へ6月11日(木)までに振り込んでください。

鳥取銀行 米子営業部 口座番号 普通 0335740 口座名義 高体連テニス部会計 上杉恵一



鳥取県高体連
テニス専門部HP

8.表彰 1位から3位までに賞状を授与する。

9.宿泊

- (1) 申込方法 業者からの宿泊申し込み要項に従って申し込む。
(2) 申込期日 6月9日(火) 17:00 (未決定の学校は、決定後直ちに申し込むこと。)
(3) その他 全国高体連テニス部の申し合わせにより、必ず指定宿舎を利用すること。

10.諸会議

- (1) 監督会議 6月19日(金) 16:00~ (鳥取県民体育館 第3・4研修室)
各参加校の監督(または引率責任者)は必ず出席すること。ただし、個人戦のみの参加の学校は、6月21日(日)の8:30までに大会本部にて、エントリー・連絡事項を受けること。
(2) 中国委員会 6月20日(土) 17:00~ (テニスコート1階研修室)

11.連絡事項

- (1) 競技中の疾病・傷害などの応急処置は、主催者側で行うが、それ以後の責任は負わない。
(2) 引率責任者は、選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。
(3) 団体の部の注意事項
ア オーダー用紙は**試合開始予定時刻15分前**までに競技本部へ提出すること。(競技日程参照のこと)
イ 試合開始前、係の指示に従い、両校整列の上で挨拶を交わし、オーダー用紙の交換を行う。
監督は、相手校に対し選手の紹介・確認を行う。
ウ 試合前のウォームアップは、握手の後トスによってエンドを決定し開始する。時間は3分間とする。
エ コートに入れる者は、選手及びベンチコーチに限る。ただし、シングルの試合に限り、ボールパーソンを認める。
オ 初回戦は3ポイントすべてを行う。以降は、勝敗が決定した時点で試合を打ち切る。
カ 怪我等の理由で登録選手を変更する場合は、上記監督会議の時まで認める。その際、新たに入る選手を該当する順位に登録する。
上記監督会議以降に、怪我等の理由で選手が参加できなくなった場合は、その選手の登録順位は空欄のままとする。
(4) 個人の部の注意事項
ア 引率責任者は**6月21日(日) 8:30**までに、競技本部で受付を完了すること。
イ 試合進行はオーダーオブプレイで行う。前の試合終了後、ただちにコートに入ること。
ウ 試合開始前、係の指示に従い、選手双方整列の上で挨拶を交わす。
エ 試合前のウォームアップは、握手の後トスによってエンドを決定し、**サービス各サイド2本ずつの計4本のみ**とする。
オ コートに入れる者は、選手に限る。ただし、シングルの試合に限り、ボールパーソンを認める。
(5) 共通の注意事項
ア 同一選手の試合と試合の間は、試合時間やゲーム数に応じて休憩を取る。
イ 審判はセルフジャッジとする。
ウ 試合時のテニスウェアはJTAルールブックに準ずる。ベンチコーチ、ボールパーソンの服装も選手と同じとする。
エ 選手は縦160mm×横90mmの校名札を右胸につけること。
オ 試合を撮影する際は、必ず対戦相手校・選手の承認を得ること。
(6) 練習コート ヤマトスポーツパーク テニスコート

6月19日	12:00~16:00	広島 1~5	岡山 13~15	山口 9~11	島根 6~7	鳥取 8・12・16
6月20日	8:20~9:00	広島 1~5	岡山 13~15	山口 9~11	島根 6~7	鳥取 8・12・16
6月21日	8:20~9:00	広島 1~3	岡山 13~15	山口 9~11	島根 5~7	鳥取 4・8・12・16

※6月22日は、残っている学校に対して別途割り振る。

練習時間 6月19日(金) 12:00~16:00
6月20日(土)~22日(月) 8:20~9:00